



『子育て家族の貧困』を 何とかしないと経済は良くならない

(県内の実情を報告)

私は県会議員として7年間、「県民の生活」の為に県庁の対応策を軸としてやってまいりました。『消費税10%』への増税が言われる中、“県内消費”はこの3年間、下落しています。

私は県議・一県民として10%への消費増税に反対です。市内の事業所の方々に話を聞きながら、8%現在での中小企業の状態を県庁に説明し、今後も対応を求めています。10%になったら、中小企業の倒産が相次ぐ事は容易に推測されます。また、小中学生のいる家庭の貧困は、この15年間で少なくとも4割増えています(県内)。実は、経済的に困難を抱えている家庭や、核家族化による親の孤立等が、児童虐待の要因であると分析されています。そのような中で、埼玉県の核家族率は全国2位、人口減少が叫ばれる中で、当県の人口はゆるやかに増加しています。これは新しい世帯が増加している証拠です。(残念ながら狭山市の人口は減っています)

核家族化が進む埼玉県で、生活困窮(こんきゅう)と子育て支援の対策を求めています。

近年、虐待による子どもの保護が増え、埼玉県でも児童養護施設(※1)が足りない状態になっています。児童養護施設がどこも満員で入れない為、児童相談所に隣接している一時保護所(※2)での保護日数が長くなっている状況です。一時保護所では安全確保の観点から学校への通学は原則出来ません。中には一時保護所内で高校受験をむかえる生徒もあり、児童・生徒の成長に大きな影響を及ぼしています。

県内の児童養護施設には、2千人の子供達がいて、里親にめぐり合える子供の割合は、埼玉県では21.5%、1位の県は39%という状況です。

2月16日(土)、里親(※3)講座が狭山市役所で行われます。少しでも興味・関心のある方はぜひご出席下さい。たくさんの方に「里親制度」を知って頂ければうれしく思います。

※1) 児童養護施設とは → 保護者が亡くなるなど、家庭での養育が困難な子どもが、職員を養育者として原則18才まで生活する所。

※2) 一時保護所とは → 児童相談所に隣接し、保護が必要と判断された児童を一時的に保護する施設。

※3) 里親とは → 病気や家庭の事情などの理由で親が子どもを育てられない場合に、一時的または継続的に子どもを預かり育てる人。

あなたの一歩が子どもの**未来**を変える…

里親入門講座

「子育てに関心がある」「里親のことを知りたい」という方、
里親制度について一緒に学んでみませんか？
多くの方に里親制度を理解していただくため「里親入門講座」
を開催します。

日 時：平成31年2月16日(土) 午前10時00分～12時00分

※受付：9時30分～

場 所：狭山市役所7階 職員研修室

内 容：里親制度について／里親体験談など ※個別相談の時間も設けます。

参加費：無料

定 員：50名(先着順)

保 育：先着10名(1歳以上就学前まで)

※保育希望の方は、2月1日(金)までにお申し込みください

申込み：■電話 狭山市役所 こども支援課 04-2953-1111 内1537

所沢児童相談所 里親推進担当 04-2992-4152

■FAX/メール 所沢児童相談所 04-2994-1420

f 924152@pref.saitama.lg.jp

共催：狭山市 狭山地区里親会 所沢児童相談所 所沢里親会

◆県庁は今年(2019年)、9割以上の市町村が『**国民健康保険税**』を**値上げ**する事が必要と発表しました。法律上は低所得者への減免制度があるのに、1件も減免を認めていない市町村が4割あるなど、県全体の低所得対応が出来ていません。



【乳幼児服バンク】 ひろし事務所で始めます！

新品、あるいは未使用の乳幼児の服を、ひろし事務所でお預り致します。

県の社会福祉協議会と連携して、必要としている子育て家庭に届くようにします。
(乳幼児服を必要としている方は 048-822-1249 県社会福祉協議会へ。
くわしくは『衣類バンク 埼玉』で検索)



【フードバンク】 受付中！

ご家庭で賞味期限まで1か月以上あり、未開封で、常温保存可能な物を、子育て家庭などの応援の為に、ご寄付頂ければ幸いです。

インスタントラーメン、カップラーメン、乾麺、パスタ。お米。お菓子。レトルト、真空パック。乾物。ビン詰、缶詰。調味料。飲み物（お酒・栄養ドリンク以外）。
ひろし事務所で受け付けております。

(お困りの方は、『くらし・しごと支援センターさやま』へご相談を。

☎2956-7669)

骨髄バンク登録・献血が市役所で！

1月28日(月) 9時半～12時・午後1時15分～4時

現在、白血病などで骨髄移植を待っている患者さんは3000人と言われています。白血球の型が提供者と合い、移植がかなう患者さんは1年間に1200人。移植が必要な患者さんの4割は、移植が出来ていません。

全国で初めて埼玉県在全市町村で創設された制度では、骨髄提供者(ドナー)になった場合、仕事休業助成金(1日あたり2万円)が支給されます。

骨髄バンク登録の方法は、献血する前に通常行っている腕からの採血と説明だけ。登録して結果として移植に至る確率は、ごくわずかです。多くの方のご登録を心よりお願い申し上げます。

(全国の登録者50万人。埼玉県2万6千人)

白血病で3才2か月で亡くなった“さとし君”（亡くなる1か月前の写真）



【お母さんより】「さとしの大好きな看護師の明美ちゃんと一緒に。やさしい明美ちゃんが好きで、さとしの初恋です。おむつとタオルを持って「明美しゃんに泊まりに行く」と言って、みんなで大笑いした事もありました。この日以降、写真を撮る事は出来なかったのが最後の写真です。だから、さとしの写真は、みんな笑顔です」。

以前、さとし君の『お母さん』から頂いたメールには「どんな時でも子どもの笑顔は最高です」と書かれていました。お母さんが言われると、深いですね。

『骨髓バンク登録は18才～54才・献血は16才～69才まで』ですが、協力出来る年齢を超えた方も、周りの方にお話して頂く事で協力を頂ければと思っております。（献血 65～69才までの方については、60～64才までに献血の経験がある方に限る）

中川ひろしホームページ

<http://hiroshinakagawa.jp/>

中川ひろし

検索

毎日、HP更新中。日々の行動・発言・成果を掲載。  も

ご意見・ご相談などは↓こちらへ

県議会 無所属改革の会代表

県議会議員 **中川ひろし**



ひろしアドレス

ひろし事務所 〒350-1308 狭山市中央4-25-4（マルエツの通り。高柳会計さん前）

ひろし事務所は毎日11時～4時までオープン！（それ以外の時間も）

電話 **090-3310-9234** FAX **2958-8643** kids-dream@docomo.ne.jp hknkgw@nifty.com